

「FSフォーム」納入現場紹介

ボックスカルバート1000×1000が接続する現場打ち桧（2870×1200×H2600）の外側の埋設型枠として設計採用されました。

現場は、宅地と道路が近接する狭い場所で、床掘りを大きく取れないため、型枠のバラシが不要となるFSフォーム（FRC製フリーサイズ埋設型枠）をご使用して頂きました。

隣接する宅地への影響も無く、現場打ち桧型枠工事の一連の作業が大幅に軽減され、工期短縮に繋がりました。

FSフォームは厚みが25mmで、1000×1500の範囲内で自由にサイズを設定できます。そのため、現場に応じたサイズをご提案することができ、ベビーサンダー等で現場加工も可能です。

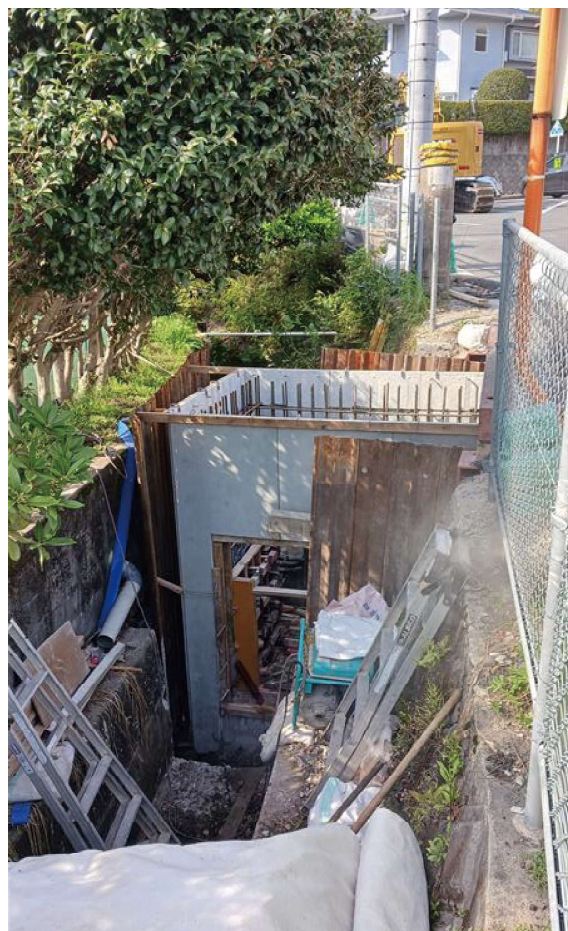
工 事 名：坂元川水路第1 支線改良工事（その1）

発 注 者：鹿児島市水道局

納入場所：鹿児島県鹿児島市東坂元

製造工場：始良工場（GRC）

型枠面積：30m²



▽FSフォーム荷姿

製品背面に設けられているインサートに、アンカーを取付けます。



▽FSフォーム設置状況

製品背面のアンカーと躯体の鉄筋を溶接し固定します。

